

今後のステージの運用及び 感染拡大防止に向けた対策（道案）に対する主な意見

1 専門家等の意見

- ・札幌をステージ4相当として他の地域と異なる強い表現を用いることは妥当である。
- ・札幌市は、状況が緊迫しているので、ステージ4に引き上げるべき。
- ・飲食の場面における、大人数、例えば5人以上の集まり、マスクをしないで大声での会話、2時間を超えるような長時間の飲酒といった事例を、感染リスクが回避できない場合の例とする表現は妥当と考える。
- ・警戒ステージの運用について異論はない。
ステージを上げることより、どういう対策を行うかが重要であり、経済への影響に配慮しながら感染が集中する札幌市に対し、強力な対策を講じることが必要である。
- ・今回の措置はやむを得ない。
札幌市との交流による感染者が出ており、札幌との往来を控えることは必要である。

2 市町村・関係団体の意見

- ・市内において、札幌市との往来など、札幌市に関係する感染患者が確認されていることから、地域を限定して警戒ステージ4相当の強い措置を講じることについて異論はない。
- ・感染拡大を防ぐという観点から、今回の追加対策はやむをえないと考える。
- ・全道で経済が冷え込むことのないよう、雇用等に関する支援の継続のほか、地方創生臨時交付金の増額や経済対策に関する新たな交付金の創設について、国に要望願いたい。
- ・警戒ステージについては、全道一律に取り扱うのではなく地域ごとに設定いただきたい。
- ・Go To トラベルの対象除外の議論が生じたとしても、広い北海道の全域が除外になることのないよう国と協議願いたい。
- ・従前の対応の更なる強化はもとより、不要不急の外出や市外との往来の自粛は現下の感染拡大を速やかに抑制するためにはやむを得ない措置と考える。
- ・対策強化による経済的ダメージを軽減するため、新たな支援策も同時に展開されることを要望する。

- ・現在の感染拡大状況、保健所や医療機関のひっ迫を考慮すれば、より強い措置を講ずることは妥当と考える。
- ・札幌市をステージ4相当とするというのは分かりにくい。札幌市のステージを実質的に引き上げるのか否かを明確にし、ステージに応じた行動変容を求めていくべき。
- ・道内の観光関連事業者は、安全で安心な観光地に向けて積極的に取り組んでいることを踏まえ、観光客の移動制限につながるものがないよう配慮いただきたい。
- ・今回の対策は、バス事業者の経営をさらに圧迫することになることから、地域の公共交通を守るという観点からの支援を要望する。